

大学・学校法人向け  
大学広報の支援  
2022年度新サービスのご紹介

PRクエスト株式会社

2022年9月



# 大学広報の強化に向けて

大学の社会的評価が高まれば学生は自ずから集まる

- 社会的評価を高めて選ばれる大学へ
- 特色を魅力的に伝えて、ブランド力を向上
- メディアを活用し、話題となり注目度を高める
  - ニュース掲載の増加
  - 検索上位の実現

情報発信の  
強化

注目度向上

- ・記事掲載
- ・上位検索

社会的  
評価の  
向上

ブランド力の向上

志願者増加／入学者増加

# 大学広報の強化に向けて

大学広報の強化で重要となるのは、プレス対応を中心とした真の広報活動の継続的な展開です。

多くの大学では、広報活動が広告宣伝に活動になっている実態があります。

そこで民間企業での豊富な広報経験を活かして、大学においても真の広報活動の実現をサポートします。

支援する主な広報活動は次の3点です。

- (1) 質の高い(ニュースになる)プレスリリースの作成と発信
- (2) 学内のニュース価値の発掘と発信
- (3) 信頼関係を築くコミュニケーション展開

それよる目標は1)メディア掲載、2)ネット上位検索の実現です。  
広報活動により認知度向上と社会的評価の向上を支援します！

# 大学広報の現状と課題

## <現状>

- 何を、どのように情報発信していいのか、わからない
- プレスリリースや取材、記者会見などマスコミ対応の経験不足
- 新聞、TV、ネット/SNSなど、何を使えばいいのか？

## <課題>

- ◆ 志願者獲得のための入試広報の重視の広報活動
- ◆ 広告・宣伝主体の媒体利用
- ◆ 自学の強みや特色を、魅力的に紹介していない
- ◆ 危機管理広報の対応ができない

# 大学広報の改善・強化のポイント

## ■ 解決策

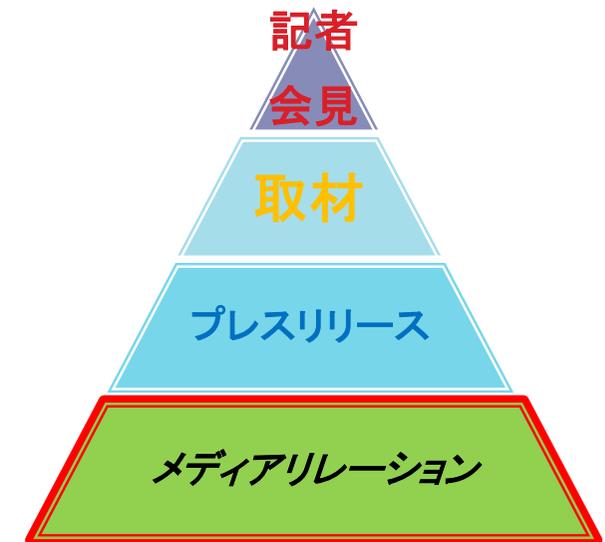
### メディアの効果的な活用と、社会へ向けた情報発信

- プレス対応の強化で、記事として紹介される
  - 活発な情報発信を実現する学内体制と広報スキルアップ
  - 共感を得て、ファンを作る、コミュニケーションの展開
  - 読者目線で、わかりやすく、インパクトのあるコンテンツ作り
  - 志望者本人だけでなく、親・家族、先生・友人を考慮
  - \* 危機管理広報: マニュアル作成、メディアトレーニングの実施
- 各大学の理念や文化、体制などに合わせたサポートを提供

# 大学広報の活動支援

効果的な広報活動の展開に向けた、戦略／戦術、実行・支援を各大学の状況とニーズに合わせて柔軟にサポート！

- 基本的広報活動
  - プレスリリース／取材の効果的な実施
  - 広報成果を左右する **メディアリレーション**
    - 記事になるプレスリリースの企画・準備・作成・発信
- 戦略的広報活動
  - **記者会見**／発表会、懇親会、見学会
    - インパクトのあるニュース掲載
- 広報体制の強化支援(共創型支援)の提供
  - 企画:戦略的な広報プランの策定支援
  - 実施:効果的な広報展開の実践的アドバイスおよび代行



**共創による連携により、大学へ経験知とノウハウを提供&蓄積**

# 広報支援サービスの提供体系

(危機管理広報を除く)

## ①講演／研修

- ・FD/ SD等、単発の広報関連の講演
- ・広報部門向け広報スキルアップ研修

## ②顧問

- ・定期訪問(月一回)による相談&アドバイス
- ・広報活動全般の実行支援の相談対応

## ③アドバイザー (業務委託)

- ・広報活動の展開を実践的かつ継続的に支援
- ・広報関係者と連携した共同活動(共創型支援)

# 1. 講演／研修

## ■ 講演会(全学向けFD)

- ▶ 目的:学内の教職員への広報活動の啓蒙と理解を高める
- ▶ 対象:全学教員・職員(数十人)
- ▶ 形式:講演会(レクチャー)
- ▶ 時間:1時間半
- ▶ 主なプログラム:
  - 大学広報の強化ポイント
  - 広告から広報へ
  - 効果的情報発信
  - マスメディアとSMS、他
- ▶ 詳細はサンプルを紹介可

## ■ 研修(広報部門向け)

- ▶ 目的:広報関係者への広報の基本知識のスキル養成
- ▶ 対象:広報担当職員(十名以下)
- ▶ 形式:ゼミ形式(インタラクティブ)
- ▶ 時間:2時間
- ▶ 主なプログラム:初級編/実践編
  - 基本的広報活動
  - プレスリリースの書き方
  - 取材対応の方法
  - メディアの効果的な活用
  - 戦略的広報の展開、他
- ▶ 詳細はサンプルを紹介可

## 2. 広報顧問

- **概要:**

広報活動全般に向けて、豊富な広報経験から専門的なアドバイスを、必要な時に対応して相談するサービスです。

- **特長:**

- ・他大学での実績の施策を、貴学に合わせて効果的に企画・検討
- ・メディア独特の慣習をふまえて適切なプレス対応のアドバイス&支援
- ・少予算でも必要な時に、必要なサポートを相談可能

- **期間:年間契約**

- **主なサポート内容**

- ・ 月1回の定例会(1~2時間)開催
- ・ 広報活動の展開に向けた企画&実施に関する相談に迅速に対応
- ・ その他:月2~3件の電話、メール、オンライン等で随時相談に対応
- ・ 実施を伴うサポートは、オプションで柔軟に対応可能(標準契約外)

# 3. 業務委託(広報アドバイザー)

## 広報アドバイザー業務(年間契約)

28年間の広報経験と、大学広報支援13年の経験を活かして、企業同様の戦略的な広報活動の企画・実施を密な連携で共に創造します。

### ●役割

- ・広報責任者(担当役員、副学長、及び広報部長／室長／課長)の補佐
- ・広報業務担当者との連携・共同作業の実施&アドバイス

### ●主な活動

- ・広報定例会議に出席し、企画、準備、実施を実践的にアドバイスし
- ・広報関係者と一体となり[連携した広報活動の共同作業を実施](#)。(一部代行可能)
- ・来校時以外：[常時、リモートで](#)電話、メール、オンライン等による密接なサポート

### ●主なサポート業務

- ・[プレスリリース](#)
- ・[取材](#)
- ・[メディアリレーション](#)
- ・[記者会見](#)(基本サポートでは対象外)

\* 業務内容は、各大学の状況と目標達成に応じて、カスタマイズして提案・サポートを実施します。

# 業務委託概要：広報アドバイザー（年間契約）

タイプ	種類	概要	定例会	リリース	取材	記者会見	他
A	戦略的広報支援	全面的なフルサポート	毎週	週1本	年6回	年2回	広報ツール全般
B	基本的広報支援	基本的広報活動のみサポート	月2回	月1本	年4回	対象外オプション対応	一部の広報ツール
C	特定テーマ広報 (3~6カ月程度)	周年、他記念事業等	随時	計2~3本	別途	別途	要相談

\* 別途：導入に向けた期間限定のトライアルも相談に対応します

# 参考費用：支援サービスの標準費用

タイプ	契約	期間・開催	主な内容	概算費用(税別)
1-1	研修／勉強会(1)	単発	FDなど学内啓蒙向け広報説明会の講演(1時間～)	5万円～/回
1-2	研修／勉強会(2)	シリーズ(数カ月)	広報関係者の広報スキルアップ研修(ゼミ形式)、シリーズ化:2～5回(2時間/回)	10～50万円
2	顧問	年間	広報活動の様々は質問や相談に対応。月1回の定例会。他:電話・メールにて相談	100万円～/年
3-A	戦略的広報支援	年間: アドバイザーA	戦略的広報展開のトータルな実行支援 定例会:月4回(毎週) プレスリリース、取材、記者発表のフルサポート	500万円/年
3-B	基本的広報支援	年間: アドバイザーB	基本的広報の企画・検討、立案。 定例会:月2回 プレスリリース、取材(記者発表会は除く)	300万円/年
3-C	特定テーマサポート	スポット 3～6カ月	特定のテーマの限定した広報支援。 記者発表会、周年記念、等	約50～100万円/回

\* 正式の費用は、各校の業務支援内容に応じて御見積いたします